

令和2（2020）年度 部局マネジメント方針

きたばやし やすお
学校施設整備監 北林 康男

（施設整備室長事務取扱）



仕事に対する基本姿勢及び部局の取り組み方針

施設整備室では、子ども達が安全で快適に過ごせるよう教室等の整備や、わかりやすい授業を実施するためのICT環境の整備を行っており、学校園の環境を少しでも良くできるよう業務に取り組んでいます。

今年度は、「東大阪市学校施設長寿命化計画」の実施初年度であり、計画に基づく改修を実施してまいります。また、小中学校の児童生徒に1人1台の端末を整備する「GIGAスクール構想」の早期実現に向け、通信環境や端末の整備を行ってまいります。

本市の教育行政を左右するこの大きな事業を行うにあたっては、室のチームワークが非常に大切であり、そのためにも「情報の共有」「業務提案のしやすい雰囲気」など、室内の風通しを良くすることを常に意識し、仕事に取り組んでまいります。

令和元年度の振り返り

小学校普通教室のエアコンについては、予定通り整備工事を完了し、令和元年8月末から使用開始し、また幼稚園保育室のエアコンにつきましても、令和元年6月から使用開始しています。

次に、学校園の長寿命化対策については、今後の学校園の改修の方向性を示した「東大阪市学校施設長寿命化計画」を令和2年3月に策定しました。